



1学期の締めくくりにあたり・・・

今日で1学期が終わり、明日から夏休みとなります。保護者様をはじめ、ご家族の皆様、地域の皆様、子どもたちを温かく見守ってくださった皆様のお力添えのおかげで、子どもたちが元気に1学期の終業式を迎えることができました。心より感謝申し上げます。6年生の修学旅行、4年生のやまのこ学習と、学校行事も予定通り実施できて喜んでおります。PTA行事の賤ヶ岳親子清掃ウォークは残念ながら中止となりましたが、親子ドッジボール大会が盛大に開催され、体育館には子どもたちの歓声が響き渡り、楽しいひと時を過ごすことができました。数々のご支援とご協力をありがとうございました。

1学期の子どもたちの素晴らしい姿を振り返ってみます。1年生は、ひらがなや数の学習を頑張り、また、1年生にとっては長い文章の詩の暗唱を大変よく頑張りました。2年生は、生活科で町探検に出かけて自分たちの住む伊香具の町の良さを知り、また、トマトやナス、トウモロコシなどの栽培で、毎日水やりをし、丁寧に観察をしていました。3年生は、初めての毛筆、リコーダー演奏を頑張りました。教室からは日に日に上手になるリコーダーの音色が聞こえてきて、毛筆では力強い生き生きとした作品が仕上がっています。4年生は、やまのこ学習をはじめとするいろいろな学習を通して、みんなで話し合い、みんなが1つになって取り組み、クラスのきずなを深めていきました。また、3・4年生は、伊香具の伝統産業である繭の糸取りの見学に行き、地元の素晴らしさにも気づくことができました。5年生は、高学年の仲間入りをし、6年生の背中を見ながら学校をよくするために何ができるか考え、委員会活動や児童会活動に力を入れて頑張りました。6年生は、全校のことを考えて、思いやりのある行動、6年生としての責任を持った行動がとれました。児童会リレーや様々な活動の中で下級生をしっかりサポートしていました。優しさと思いやりのある伊香具小の頼りになるリーダーになりました。

また、6・7月は、子どもたちのストレスが大きくなることや友だち関係が固定化していじめなどが起こりやすいことから、人権強調週間を設定し、人権教育の授業を行ったり、人権標語をつくったりしてきました。同時に、全校遊びや2学年での遊びなど、集団での活動を多く取り入れ、いじめの未然防止に努め、本校の特色である子どもたちのつながりを深め、あたたかい心の通い合う学校生活をつくり出せたと感じています。

先日の個別懇談会にも、ご多用の中、来校くださりありがとうございました。お渡しした通知表の学習の欄には、それぞれの教科で学習した内容の観点からのお子様の状況が記載してあります。「よかった、悪かった」とだけ見るのではなく、どの教科のどの観点で子どもの力が発揮されたのか、どんな成果が上がったのかなど、子どもの努力の様子をお子様と共に確認ください。通知表を一つのきっかけとして、学校生活についてお子様と会話を交わす機会とし、学習面や行動面の「よさを認め励ます材料」にさせていただきたいと思っております。

長い夏休みを、子どもたちが健康で安全に過ごし、8月29日（火）の2学期始業式に、全員が元気に登校してくれることを職員一同願っています。



7・8月の主な学校行事

- 7月21日(金) 夏季休業 (～8月28日)
7月28日(金) 夏休み宿題サポート (伊香具子どもの活動支援会議主催)
8月 2日(水) 夏休み宿題サポート (伊香具子どもの活動支援会議主催)
8月10日(木) 学校閉校日 (～16日)
8月11日(金) **山の日**
8月19日(土) PTA愛校作業 PTA愛のパトロール
8月20日(日) PTA愛校作業予備日
8月29日(火) 2学期始業式 全校 11:20 下校
8月30日(水) 給食開始 4校時日課 身体測定1～3年 全校 13:30 下校
8月31日(木) 5校時日課 身体測定4～6年 全校 14:35 下校



夏休みも生活リズムをくずさずに！



早寝・



早起き・



朝ごはん

子どもたちが健やかに成長していくためには、適切な運動、調和のとれた食事、十分な睡眠が大切です。夏休みも、子どもたちが正しい生活リズムで過ごせますようご協力ください。

家族の一員として・・・



また、夏休み中に一番時間があるのが子どもたちです。どんどん仕事（お手伝い）を任せて、生活力を高めていきましょう。仕事を通して、見通しをもつこと、計画性、工夫する力、創造性、根気、役に立てた喜び、家族の一員としての自覚など学力の基となる大切な力を育てることができます。

6月27日 運営委員会児童による人権集会～学校ブログより

1校時に、全校児童の人権意識を高めるために、人権集会を開催しました。

この人権集会では、講話を聴くのではなく、運営委員会の子どもたちが、悲しい思いやつらい思いをすることがなくなり、もっと楽しい伊香具小学校にするために、みんなに考えてほしいことの創作劇を発表しました。面白半分で友だちの水筒を隠すこと。マスク着用への考え方の違いに関することの二つの場面を演じました。そして、「どんな気持ちになるか」「こんなときはどうすればよかったか」を呼びかけました。この後、教室に戻って劇で見たことをクラスごとに話し合いをしました。友だちの悲しい思いやつらい思いに気づき、課題を解決するために話し合い、子どもたち自身の意見であたたかい心の通い合う学校づくりを進めていく取り組みでした。

